

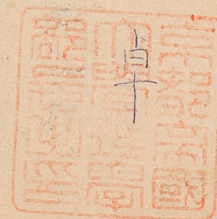
F50 120 45

理度第三一九号

昭和二十年九月二十八日

理學部長 駒井

物理學教室主任殿



聯合國軍司令、哥ヨリ命令ニ基ク實驗所、研究機關ニ付
調査ニ関スル件照會

首題ノ件今般聯合國司令哥ヨリ別記ノ通命令アレタル趣文部省専門教
育局長ヨリ通牒アリタル旨事務局長ヨリ移牒越候ニ付委曲右ニテ所
了悉、上萬遺漏無ク所措置相成度尚別記ノ事項ニ就テハ添付ノ
報告書作製上ノ注意」及「報告書備考」矢多照別紙様式ニ依リ各
講座、實驗所、研究所毎ニ作製、上十月二日(火曜日)迄ニ必ス所提出相成
度此段又照會候也

(別記)

八、(イ)日本帝國政府ニ付、實驗所、研究機關並ニ同種ノ科學及技術機關ニ付

左記情報ヲ含ム報告書ヲ提出スヘシ

(1) 名稱。 (2) 位置。 (3) 所有者。 (4) 施設ノ説明。 (5) 使用人数。

(6) 現在此等ノ機關ニ依リ研究セラレ居ル一切ノ企更及一九四〇年以降研究セラレ

ル企更ニ関スル詳細ナル表

(ロ) 日本帝國政府ハ此等機關ニ付正當ナル権限ヲ有スル聯合國代表ノ視察ニ

常ニ應スル様指令スヘシ

(ハ) 日本帝國政府ハ此等機關ニ付毎月一日現在ヲ以テ前月中ニ當該機關ノ

施設及所属員カ其ノ為ニ使用セラレタル諸企更及其ノ業績ヲ詳細ニ陳本

セル報告書ヲ中央連絡事務局ヲ通シテ本司令哥ニ提出スル様指令スヘシ

(ニ) 日本帝國政府ハ「ウラニウム」ヨリ「ウラニウム」ニミユ、物質量分離ヲ求サシムルカ、

又ハ如何ナル他ノ放射性不安定元素ノ物質量分離ヲモ求サシムルコトヲ目的ト

スル一切ノ研究又ハ實驗作業ヲ禁止スヘシ

(終)